



民主党公認

はたの里奈

働く政治家として青森を元気に!

私の決意!

青森県は、私を育ててくれた第二のふるさとです。青森県で、社会人として出発し、青森の風土と青森県民の皆さんに育てられました。そんな、青森県に恩返しをしたいという思いで青森選挙区からの立候補を決意しました。

私は、「国民の生活が第一。」を掲げる民主党政権の下、アナウンサー、働く女性、母親としての「普通の生活者としての経験」を、今こそ、政治に生かしたい。国民の皆さんの声が本当に反映される政治の実現に努めます。

青森を元気に!

食料とエネルギーの供給基地としての青森県の魅力を存分に発揮できる環境整備

- ① コメ所得補償を果樹、野菜等にも適用する。漁業共済制度を活用し、漁業者への所得補償を実現する。
- ② 食料供給基地として、J・R、トラック産業等の運送環境を整備する。
- ③ エネルギー供給基地として、安全性を第一に、各種事業展開を円滑に行える環境整備に努める。

医療、教育力の向上

- ④ 開業医の診療報酬引き上げ、地域医療格差を是正する。
- ⑤ 短命県返上のため、弘前大学にがん研究治療の最先端設備誘致を実現させる。

商店街の活性化

- ⑥ オフィスや大学等を駅前を集約させる開発を推進し、「人を集める街づくり」から「人のいる街づくり」への転換を図り、商店街を活性化させる。

国民の生活が第一。



はたの里奈

プロフィール

- 1973(昭和48年)2月15日生まれ(37歳)
- 1989年8月、旧西ドイツへ交換留学(1年間)その後、明治大学文学部に入学。4年の時に、第40代ミス東京に。
- 1997年3月、青森朝日放送に入社、アナウンサーとして活躍。
- 2001年3月に同社を退社、その後はフリーアナウンサーとして、また、2級ファイナンシャル・プランナーとして活動。
- 2006年5月、株式会社ファイナンシャル・アナウンサーを設立、代表取締役社長に就任。一児の母でもあり、現在子育て奮闘中。

http://hatanorina.jp/

はたの里奈選挙事務所 〒030-0964 青森市南佃2丁目1-10 TEL:017-735-2160 FAX:017-743-8825

第三極、新しい選択を!

毅然たる、外交と
伝統・文化の堅持!



たちあがれ日本公認 ますたた世喜男

せきお

青森県に生まれ育った私だからこそ、青森県民の痛み、苦しみがわかるのです。政治に新しい流れをつくり、常に青森県民の目線に立つて、「考え」「訴え」「行動」していきます。

強いつながりと青森県づくり

環境を大きなテーマとして、地域資源を最大限活用した青森の産業基盤の強化!

農林漁業・環境・エネルギー、観光関連産業などの活性化で、「域内市場産業」の振興を図り、国内外からお金を稼ぐ(外貨獲得)とともに、地域内の企業間の取引を増やし、外から稼いだお金を原資とした「域内市場産業」における循環を増大させることにより、自立的な経済構造の確立をめざします。

温かみのある政治

医療・介護・保育分野で新規雇用拡大
医療、介護、保育分野で「施設不足」「過剰規制」の3つの課題を克服すれば、すでに30万人以上の新規雇用が創出。

介護難民の解消と独居高齢者対策

全国で約360の医療圏に3年間3兆円を投入し、各地域の特性を活かして機能分担連携を進めます。また、救急病院集中化、産科、小児科不足解消、病院経営近代化を進めます。「介護難民」の解消して、独居高齢者に対する住宅確保、介護報酬アップによる雇用人員を増大し、クルドホーム、小規模多機能サービスを拡大します。

強い政治

自主憲法制定
自分の国は自らの力で守る。憲法審査会を早期に開始し、超党派で日本の伝統と文化、国民の生命と財産を守り、国際社会の員としての責任を果たすため自主憲法制定を目指します。

北朝鮮拉致問題

圧力と対話による早期解決のために全力で取り組みます。

永住外国人地方参政権付与法案と夫婦別姓を認める民法改正案に反対

参政権は国民固有の権利、家族の絆は社会の基盤です。地方議会と連携し、日本社会の根幹を揺るがす制度改革は絶対阻止します。

靖国神社参拝

参拝者に追悼、敬意、感謝の意を捧げることは、世界平和と繁栄に貢献する日本人の決意を強めるものです。

プロフィール

- 昭和22年北青森郡中泊町小泊村に生まれる。青森県立北青森高等学校卒業
- (現住所)青森市浜田山 拓殖大学中退
- 趣味 映画鑑賞、小泊村議会議員3期
- 性格 オモロイ男で、モテて、子供たちが大好きです。青森県議会議員2期
- 特技 剣道(二段)、スキー(一級) 青森県農林部副部長、青森県議会議員
- 好きな食べ物 ラーメン、焼き鳥、塩辛 衆議院1区選挙区2度落選
- 好きな飲み物 緑茶、日本酒 たちあがれ日本
- 座右の銘 無常無常 青森県参議院選挙区支部委員

升田世喜男 選挙事務所
青森市三内字福元8801 電話017-781-7255
http://www.masuta-sekio.com

今こそ青森のために!



自由民主党公認 山崎力

つとむ

地元のカ

青森の地元の政治家として本県の諸問題に、十二年の経験を生かし、即戦力として全力で取り組みます。特に農業など第1次産業の後継者対策をはじめ若年層を中心とした働く場の確保を最重要公約にします。今以上の少子化・高齢化・過疎化を防げなければ、青森の将来は暗いと言われます。同時に社会資本の整備や、医療、年金の充実や観光資源開発などを通じ、ふるさと青森の再活性化を実現します。

雇用創出と景気回復を実現します

- 公共事業を含め、全ての政策や制度を雇用につなげて考えます
- 法人税率を引き下げ、企業誘致を促進します
- 新卒者の雇用支援を充実させます
- 地方自治体が地域経済や雇用対策に活用できる交付金の仕組みを作ります
- 観光を通じた地域活性化をすすめます

この国のあるべき姿を忘れません

- 必要な防衛費の確保と自衛隊員の処遇を改善します
- 外国人参政権に反対します
- 家庭の一体化を損なう夫婦別姓に反対します

やる気のある担い手を見捨てない

- 農林水産業にします
- 平均年齢七十歳といわれる農業、水産業の後継者対策に全力で取り組みます
- 農林水産物の消費と販路の拡大、特にリンゴをはじめとする世界に誇れる産品の輸出をすすめます
- 県産木材の利用促進を図ります
- 漁場整備と栽培漁業を振興し、漁船建造支援をすすめます

医療・福祉政策の充実を図ります

- 診療報酬と患者負担のバランスをとり、国民皆保険の医療制度をまもります
- 地方の医師不足を解消します
- 社会福祉分野の雇用確保と処遇改善を図ります

教育立国を図ります

- 日教組の偏向教育を許さず、学力の向上とともに道徳教育により公共心や社会性をはぐくみます
- 後で返す必要のない給付型奨学金を創設し、向学心のある子供達を支援します
- 教員免許更新制をすすめます

安心して子育てできる国にします

- 現金のバラマキをやめて、保育費や義務教育費・医療費の実質無償化など子育てに本当に必要な支援をします

ヤマチャネル
www.yamachannel.gr.jp

プロフィール

- 昭和22年 青森市に生まれる
- 昭和47年 中央大学法学部卒業
- 読売新聞社入社
- 平成元年 参議院議員通常選挙 国土大臣環境庁長官秘書官
- 平成7年 参議院議員通常選挙 青森県選挙区初当選
- 平成12年 参議院自民党副幹事長
- 平成13年 内閣府大臣政務官 参議院議員通常選挙 青森県選挙区二期目当選
- 平成14年 参議院総務委員長
- 平成15年 自民党総務部会等任部会長
- 平成16年 自民党国土交通部会長
- 平成17年 総務副大臣
- 現在に至る

山崎力 選挙事務所
〒030-0852
青森市大野字若宮146-7
電話.017-762-1083
FAX.017-762-1084



自民党

比例代表では「自民党比例候補者名」が「たちあがれ日本」をお願いいたします。

「大企業減税の穴うめ」消費税10%は許せない いまこそ、財界応援からくらし応援の政治へ



日本共産党

よしまた洋

36歳

民主党と自民党が「大企業減税」とセツトで消費税10%をうちだしました。一世帯で16万円も新たな負担です。くらしも景気も壊れてしまいます。財界の提言を、自民と民主が丸のみしたからです。財界が要求する大企業減税をすれば9兆円も減収になり、社会保障に回らなくなります。大企業減税の穴うめは消費税増税に反対する一票は、日本共産党と「よしまた洋」におよせください。

財界・米国にもいえる党が必要
日本共産党は、使い捨てて雇用をなくすために財界代表と交渉し、アメリカ政府には普天間基地の無条件撤去を直接伝えてきた党です。日本共産党をのばして、消費税増税をやめさせ、家計と内需を支え、元氣な日本をめざす政治にきりかえましょう。

国民と力あわせ、一緒に

正社員が当たり前の社会に

労働者を使い捨てにする派遣法を抜本改正。時給1000円以上の賃金、就職難の打開と失業者の生活援助を強める。

農林漁業の再生へ転換する

輸入自由化に歯止めをかけ、農産物の価格保障と所得補償で経営をまもる。

福祉を充実。安心な子育て

後期高齢者医療制度は廃止し、医療費窓口負担を軽減。子育てと両立する働き方保育所・教育費など総合的支援へ

中小企業は日本経済の根幹

下請け単価の買いたたきをなくし、大企業との公正な取引ルールを確立する。

原発から自然エネルギーに

危険な核燃料サイクル政策は中止し、自然エネルギーの開発・活用を促進する。

大企業減税の財源は消費税増税反対の一票
比例
代表は **日本共産党** ください
(比例候補「大門みきし」と書いても有効です)

消費税に頼らず7兆円以上の財源つくる

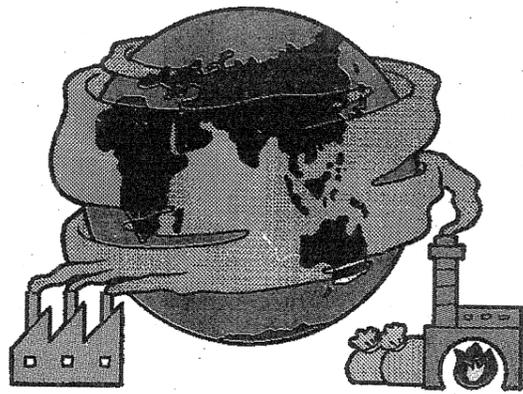
- 米軍思いやり予算、米軍再編経費など軍事費と大型開発計画の無駄を削り、政党助成金を廃止。
- 大企業・大資産家に下げ過ぎた減税を元にもどす。
- 大企業が貯め込んでいる内部留保(229兆円)の一部を社会に還元する。



よしまた洋のプロフィール
■1974年うまれ。八戸工業大学卒業。青年雇用・子育て問題にとりくむ。
■党准中央委員・県書記長

雇用と暮らしを守り、核燃・基地のない安全な青森を!

消費税引き上げ反対!



社民党公認

山田きよひこ

53才

青森県は、雇用・所得・少子高齢化・人口減少などで全国で最下位クラスの生活実態に置かれ、その改善のためには、環境・自然・資源を活かし、農林水産業や中小企業等の地場産業の活性化が最重要課題です。
六ヶ所「核燃・再処理工場」は重大事故やトラブル続きで17回も操業延期され、建設費も当初の3倍・2兆2千億円に膨れ、現在試験運転停止の状態に置かれています。放射能汚染と危険を将来世代に残し、地場産業育成に反する再処理工場の本格稼働は止めなければなりません。

プロフィール

- ◆1957年三沢市生まれ
- ◆亜細亜大学法学部卒業
- ◆核燃サイクル阻止一万人訴訟原告団事務局長(現)
- ◆三沢市議会議員(一期)
- ◆著書 下北「核」半島危険な賭け1・2など
- ◆尊敬する人 寺下力三郎(元六ヶ所村長)
- ◆趣味 釣り・料理
- ◆感動した本「道は開ける」(テール・カーネギー)
- ◆好きな野草 タンポポ

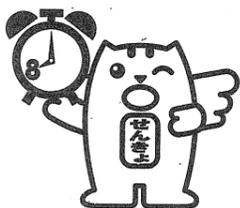
参議院議員通常選挙

投票日 7月11日(日)



投票時間

午前7時から午後8時まで
ただし、市町村の一部の投票所では、投票時間を変更していますのでご注意ください。



投票の方法

〈選挙区選挙〉

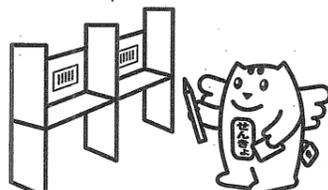
候補者に投票します。

投票用紙(うすい黄色)には、候補者の氏名を記入してください。

〈比例代表選挙〉

候補者又は政党等に投票します。

投票用紙(白色)には、候補者の氏名または名簿届出政党等の名称もしくは略称を記入してください。



期日前投票

投票日に用事がある等の理由で投票できない人は、あらかじめ、各市町村の選挙管理委員会にて期日前投票をして、棄権しないようにしましょう。

詳しい手続きについては、市町村または県の選挙管理委員会にお尋ねください。